



2023年度

Peach Women's Business School

第15回

「成果発表・修了式」



※ アンケートは受講者の回答をそのまま転記しております

2023年度PWBS 第15回アンケート集計結果

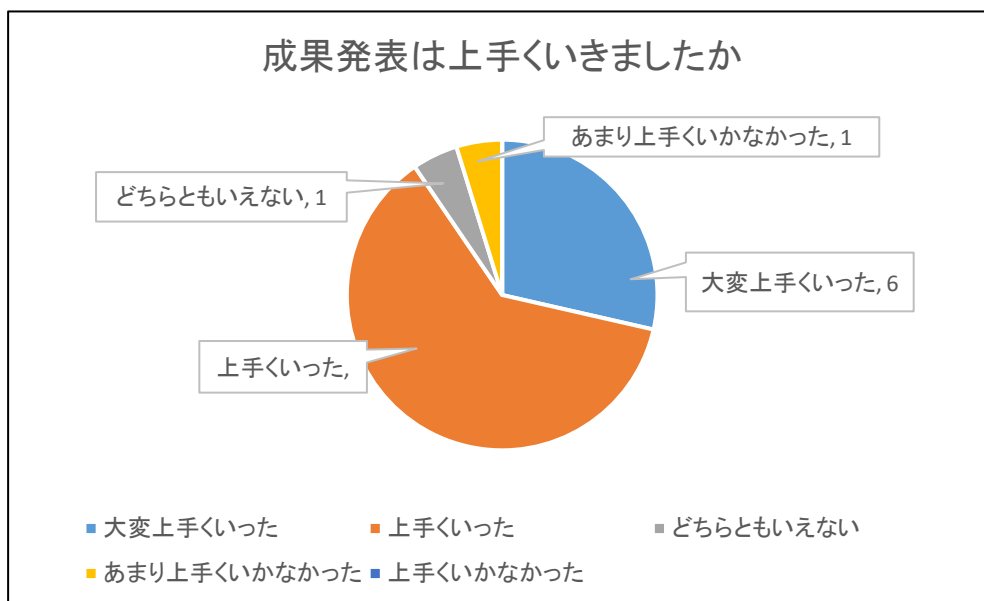
研修日：2024年3月22日（金）

講演テーマ：成果発表・修了式

「持続可能な社会のために企業が取り組むべき課題」

(1) 成果発表は上手くいきましたか。

【大変うまくいった、上手くいった、どちらともいえない、あまり上手くいかなかった、上手くいかなかった】



その理由をお聞かせください。

惜しくも優勝は逃しましたが、準優勝で終わることが出来たからです。また、互いに業務の合間を縫って、内容の構成から発表の練習まで納得できるまで行えました。テーマについても改めて考える機会ができ、他社の状況を踏まえ自社を知るきっかけとなり勉強になりました。

資料作りから発表の練習まで、かなり時間をかけて取り組めた。限られた時間の中でみんなで協力して対応出来た。

自分たちなりに時間をかけて話し合い、発表の練習もしてその通りにできたと思う。

各人日々の業務がありながら、時間を作って打合せ、練習を重ね、当日いいプレゼンができたと思います。準優勝という素晴らしい賞を頂き、皆で協力し、諦めずに挑戦し、やり遂げられました。

グループ内で積み重ねてきた意見や提案を全員が納得いく形で盛り込み、限られた時間内でプレゼンする事が出来ました。

発表が苦手意識があり、最近増して緊張してしまうのが悩みでした。誰に聞いても、練習する、台本を書くなどの準備をしているとのこと、下手くそな人（自分）ほど準備不足だなと感じました。今回は練習をすること、台本を作ることで緊張が最小限で発表することができたため、うまくいったと思いました。

皆で意見を出し合い、議論を重ね、10分間という限られた時間の中でメンバーそれぞれの想いを集約させて作り上げたプレゼンでした。発表する直前まで緊張感を持って、練習をし、やり切ったと思えました。チームワークがとても良かったと思います。

チーム決定当初より、とても良いチームワークで楽しく発表会の準備ができました。
データのまとめが上手な人、デザインのセンスのある人、工程管理の出来る人など、それぞれの良いところを存分に発揮できました。

一部セリフを飛ばしてしまったりの失敗がありました。
ベストは尽くしたので残念な結果にも悔いはなかったのですが、修了後に他チームの進め方も教えてもらったところ、やはり入賞チームは「さすが！」と納得できる内容と事前準備をされており、もう少し時間をかけて取り組むべきだったかなと反省すべき点がありました。

緊張が上回り大変上手くいったとはいいがたいが、何度も方向性を確認し合い練習を重ねた結果、全員が満足できる内容となったため。

打合せ当初から、画面の見やすさ、シンプルな伝え方、提案内容のオリジナリティを出すことを描きながら、発表当日まで進めることができました。おそらくチームミーティングの回数ほどのチームよりも多かったと思います。それくらい互いに議論し、根拠や説得力の部分で深さはあったと感じています。

聞きやすさを重視して原稿を準備したにも関わらず、緊張してしまい途中で文字を見失うハプニングもありましたが、メンバーと楽しく発表することができ、満足です。緊張感の重い空気に耐えられず、聞いている皆さんに笑いを強要してしまった点は反省です。

約4カ月にわたり随分試行錯誤しましたが、メンバーのそれぞれの考えや想いを実現できた発表になったと思います。また、皆で準備と練習重ねていたため、思ったより緊張はしませんでした。入賞しなかったことは残念に思いましたが、他のグループの発表を聞いてどのグループも相当な準備と努力をしていたと思い、誇らしく思いました。また、会長・社長からは、お褒めの言葉を頂きとても嬉しかったです。良い経験になりました。

事前準備（資料の作りこみや発表練習）をしっかりと行うことができたから。

チーム全体で話す機会をもう少し設けるべきだったと思いました。自分のパートはしっかりと準備していましたが、他のメンバーの部分もお互いにしっかり確認しておくべきだったと反省しました。また、自分のパートについても、ポインターを効果的に活用したり、もっと身体を動かしたりして、堂々とプレゼンできるよう、練習に時間を費やせられれば良かったと思います。反省は色々ありますが、はっきりとわかりやすく話せたのは、良かったと思います。

チームメンバーと、事前準備から発表当日まで力を合わせて取り組むことができたから。

グループで練習を重ね、最後までより良くしようと工夫することができ、それを本番でも発揮することができたと思うから。

課題内容からじっくり考えて、プレゼンも何度も練習したので当日は自分たちの力がきちんと出たので良かったです。

練習をして話す内容を覚えて挑みましたが、緊張で練習の通りに発表できなかったからです。

発表者ツールを使用できなかったのは想定外だったが、それ以外の点はうまくいった。

反省点はありますが、発表に向けて準備した結果は出せたように思います。

(2)PWBS全研修の中で特に勉強になった、役に立った研修はどれですか。3つまでお選びください。

④ウエルビーイング企業とは 利益と幸せのスパイラルで成長する, ⑥リーダーシップ, ⑬パネルディスカッション
①開講式・基調講演, ⑤キャリアデザイン, ⑩世界の動向とグローバル思考
②アウェアネス, ④ウエルビーイング企業とは 利益と幸せのスパイラルで成長する, ⑤キャリアデザイン, ⑥リーダーシップ, ⑩世界の動向とグローバル思考, ⑬パネルディスカッション, ⑮成果発表会・修了式
①開講式・基調講演, ⑤キャリアデザイン, ⑦ロジカルシンキング
②アウェアネス, ⑩世界の動向とグローバル思考, (特別講演)世界経済の中期展望～ポストコロナと万博後を見据えて
⑤キャリアデザイン, ⑫講師とディスカッション形式で学ぶ これからの働き方, (特別講演)世界経済の中期展望～ポストコロナと万博後を見据えて
①開講式・基調講演, ⑤キャリアデザイン, ⑬パネルディスカッション
⑥リーダーシップ, ⑪マーケティング戦略思考, ⑬パネルディスカッション
⑥リーダーシップ, ⑬パネルディスカッション, ⑮成果発表会・修了式
②アウェアネス, ④ウエルビーイング企業とは 利益と幸せのスパイラルで成長する, ⑭プレゼンテーション
①開講式・基調講演, ⑥リーダーシップ, ⑬パネルディスカッション
④ウエルビーイング企業とは 利益と幸せのスパイラルで成長する, ⑤キャリアデザイン, ⑩世界の動向とグローバル思考
⑤キャリアデザイン, ⑩世界の動向とグローバル思考, ⑬パネルディスカッション
⑦ロジカルシンキング, ⑩世界の動向とグローバル思考, (特別講演)世界経済の中期展望～ポストコロナと万博後を見据えて
⑩世界の動向とグローバル思考, ⑬パネルディスカッション
④ウエルビーイング企業とは 利益と幸せのスパイラルで成長する, ⑩世界の動向とグローバル思考, ⑫講師とディスカッション形式で学ぶ これからの働き方
①開講式・基調講演, ⑤キャリアデザイン, ⑩世界の動向とグローバル思考, ⑭プレゼンテーション, ⑮成果発表会・修了式
⑤キャリアデザイン, ⑩世界の動向とグローバル思考, ⑬パネルディスカッション
③メンタルヘルスケア, ⑤キャリアデザイン, ⑦ロジカルシンキング
①開講式・基調講演, ⑬パネルディスカッション
⑤キャリアデザイン, ⑪マーケティング戦略思考, ⑭プレゼンテーション

(3) 上記で選んだ研修を通じて学んだことを今後どのように活かしたいですか。

各講義、普段の業務では学ぶことのない内容なので全て興味深く勉強になりました。

特に印象的だったのは、パネルディスカッションです。3名の活躍されている方々のお話お伺いすることによって、自分自身がこれからキャリアを進める道筋となりました。

①はプレゼンの話し方が勉強になった。初めはあまり興味のないと思っていた内容でもすぐ引き込まれたので、今後プレゼンの機会があれば参考にしたいと思います。

⑤は自分のキャリアを人任せにするのではない、自分の人生を15年単位で考えるという話が印象的でした。

⑩は世界情勢について改めて考える機会となりました。あまり世界情勢まで日々考えていなかったのに、今後は情報収集をしていきたいと思いました。世界は経済でつながっているのに切り離せないというのが印象的でした。

まずは自分が主体的に生きることを意識し、その姿勢をチームメンバーに示してチームの中に良い影響を与えたい。

どの研修もどれも興味深いもので、毎回研修を楽しみに参加させて頂きました。この研修で繋がった社外の方々との出会いを、大切にしていきたいと思います。

●働き方が変化していく時代なので、これまでの働き方の中で継続すべき事・省くべき事を取捨選択し、新旧の働き方を上手く融合させながら柔軟な視点で今後の業務に取り組んでいきたいです。

●社内外の人脈づくりに積極的に取り組み、活発に意見交換を行う中で、考え、行動し続けていきたいです。

どの研修も役に立ったため、あえて3つ選ぶなら上記でした。

新しいことを学び、異業種の人との出会い、世界がどうなっているのかも多面にわたって知ることができました。

自分で考え、意見を自分の言葉で発信することの大事さも学ぶことができました。

石川先生のお話の中であった、「世の中の役にたつという志を持って」、「恥をかいても発信しろ」を心に留めて、タスク化してしまっている仕事を意味のあるものに捉えなおしてしてみようとおもいます。

キャリアデザインで学んだ自己成長のための3つの姿勢①人的ネットワークを築く、②自分のストーリーを作る、テーマを設定する。③自分の能力を社会に提供する（癖を付ける）を意識しながら自分を取り巻く方々、お客様、社会と交流し、イノベーションを起こしていきたいと思います。

自社で通常業務をしているだけでは得られなかった学びがたくさんありました。研修当初は「自分がリーダーになる。」という意識が低く、どのようなリーダーになりたか？という理想もありませんでしたが、様々な学びと、研修を通じて出あった方々からたくさんの勇気をもらえました。

リーダーに正解も不正解も無いので、まずは自分自身が目的意識をもって仕事に取り組んでいきます。

そして、いつか後輩たちに、「この会社で良かった。この部署で良かった」と思ってもらえるような働きやすい環境、活躍できる環境作りをしていきたいと思います。

パワフルに活躍されている他社の方とお話する機会を持てたことが刺激になり、仕事に対する考え方が変わりました。これまで部署では一番下の立場だったこともあり、受け身な対応しかしていなかったのに、改善できる点など考えながら業務を進めたいです。

ただリーダーシップ研修では、私の仕事の進め方だと短期的に成果が出て、長期的には組織が疲弊するという衝撃の結果だったので、気をつけようと思います。

②アウェアネス、④ウェルビーイングの研修の中で「前向きさ」について自身の行動を見直すきっかけをいただき、研修後から自身の考え方や行動も変えていく事が出来た。幸せの4つの力を忘れずに、環境の変化を怖れない気持ちの持ち方を今後の生活でも活かしていきたい。

⑭プレゼンテーションでは、成果発表会でプレゼンを行う上でもすぐに実践する事が出来た。プレゼンだけでなく、人と話をする上での伝え方や大切にすることも教わったので、公私ともに活かしていこうと思う。

この研修を通して、多業種とのつながり、いろいろなものの見方を養うことができました。

特にパネルディスカッションでの関口暢子さんの話で、人をマネージメントするのではなく、自分をマネージメントする（人は変わらないから）ことが非常に心に残っています。どうやって部下のパフォーマンスを引き出すか、まわりの方に一緒に仕事がしたい、と思ってもらえるような、そんな接し方を実行していきたいと思います。

④「幸不幸とは生化学反応である」「〇〇だから幸せではなく、幸せだから〇〇」「幸せは訓練で身につくスキル」を自身に対しても、周囲に対しても意識していきたい。

⑤ 今回のPWBSで得られた「友だち」を大切に、人的ネットワークの構築を前向きに取り組みたい。

⑩「地政学」という世界を俯瞰する視点の大切さを改めて感じたので、積極的に学び、考え、自身の行動に反映させたい。

1 自身の人生や働き方は自分でしかつけないということ、

2 どんなことも興味をもち勉強を怠らないこと

をいつも心に留め、目の前の仕事だけでなく、大きな目標を持ち、楽しみながら仕事に邁進していこうと思います。

世界で起こっている出来事について、ミクロの視点を持ち、自分事化して捉えたいと思うようになりました。

日本のこと、および自分の担当する国であるオーストラリアだけではなく、もう少しグローバルなニュースを知るべきだと思いました。まずは近場のアジアと影響力の大きいアメリカについて、情報把握に努めたいと思います。

仕事のみならず生活の中でも物事を考えるときに活用したい。

身近なことから、世界の情勢まで、どんなことでも興味を持ち、学ぶことを続けたいと思います。前向きに、主体的に、を心がけようと思います。

キャリアに悩んでいたもので、今後考える上でヒントがたくさんありキャリア形成にとっても生かすことができそうです。

世界の動向とグローバル思考は、元々世界経済が好きなのですが、ビジネスに絡めて考える点については大変勉強になりました。今後も連想ゲームのように考えられるようニュースや世界の動向に注目したいです。パネルディスカッションは、どのお話も素晴らしく自分の悩みが少し飛びました。完璧をもとめすぎない、違和感を感じたら自分で変える勇気、恩返しなど自分に言い聞かせながら仕事に活かしていきたいと思います。

自分や周囲の人の気持ちや行動を言語化したり違う角度から見ることで、自分の現状をより明確に把握し新たな行動に移していきたいです。

多様性についての考え方やパネルディスカッションで関口さんのおっしゃっていた管理職の在り方やキャリアに関する考え方を自分の会社人生での考え方に生かしていきたい。

様々な視点・立場で考えること、変化に対応することを日頃から意識し、セルフマネジメントに取り組みながら、日々の業務や今後のキャリア形成に活用していきたいと考えます。

(4)ご感想・ご意見があれば、お聞かせください。

今回は貴重な機会をいただきありがとうございました。普段の業務では携わることのない業種の方々と、ディスカッションやグループワークを行うことが出来て非常に刺激になりました。
また今回知り合うことが出来たご縁は大切にしていきたいと思えます。

<感想>

1年間ありがとうございました。

色々な学びを与えてもらえるこの研修が楽しみでした。終わってしまってさみしい気持ちではありますが、一緒に受講したメンバーとは今後も仕事や様々なことを通して関係を続けていければと思っています。

<意見>

グループ分けで一度も同じチームにならなかった人が何人かいたので、できれば全員と同じチームになってみたかったです。後半は講義とプレゼンの準備も含めてスケジュールがかなりタイトだったので、前半にもう少し詰めてもらってもよかったように思います。

1年間お世話になり、ありがとうございました。

1年間どうもありがとうございました。

研修で学んだ事を今後の業務や、会社人生に積極的に取り入れ、ロールモデルとなるようまた、後輩にも展開できるよう、日々努力していきたいです。今回の研修で1日、子供の体調不良により参加ができなかった会がありました。自分自身は元気であったため、そういった場合は、研修をTeamsやzoomで参加できる環境があれば非常にありがたいなと思いました。

・成果発表会は、どのグループの提案も着眼点が興味深く、提案も納得するものばかりで非常に勉強になりました。持続可能な社会に向け、今後のキャリアにおける多様な選択肢と、自身（会社・社会）が取り組むべき課題が自分の中で見えてきたので、今後少しずつ行動に移していければと思います。

・PWBSの研修は興味深いテーマの講義ばかりで、毎回受講を楽しみにしていました。

ただ、子供の体調不良を理由に数回お休みを頂く事があり、受講を断念する事がありましたので、オンラインでの出席や後日の録画配信等があればなおよかったなと思います。

・1年間のPWBSの講義や課題を通して、自分の働き方や今後のキャリアプランについて振り返り考える良い機会となりました。また、異業種間の交流を通して、様々な視点や取組に触れ、自身の知見を広げる事が出来ました。

このような学びの場を与えて頂き、ありがとうございました。

どの研修もとても興味深かったです。

特に、「友達」との出会いはかけがえのないものになると思います。貴重な経験を、ありがとうございました。

グループワークなどで様々な業種の方の意見を聞く事ができ、交流出来た事がとても良い経験になったと思います。

本音を申しますと、もっと早く（30代半ばまで）に受けたかったです。ありがとうございました。

この研修への参加を上司から勧められた時には、正直「年度末の忙しい時に、発表会とか無理。」と、参加には前向きではありませんでした。ですが、参加を勧めてもらえること、会社に高額な研修費を負担して頂けることは大きなチャンスを与えて頂いていることだと捉え、参加が決定してからは

・人脈をふやすこと

・管理職を目指すことを恐れないこと

・楽しむで学ぶこと

この3つを自身の目標としました。研修を終えた今、目標は達成でき、目標以上のものが得られたと思います。

たくさんの学びと出会いに感謝申し上げます。1年間お世話になりありがとうございました。

基調講演も面白かったですし、役に立った研修を3つに絞り切るのが大変でした。

色々経験を積ませていただき、有難うございました。

全体を通して、本当に学びの多い1年間を過ごす事が出来た。研修内容は自身にとって高度な回もあり、グループワークを行う事で自身の無知さや他者とのレベルの違いに圧倒される事も多かったが、自身を知る意味でも沢山のきっかけをいただいた。異業種他社の方達と1つの課題に向けて取り組むことは、楽しい事ばかりではなかったが、大きな達成感も味わえ、終了した今となっては全てが良い経験として残っている。

成果発表会のプレゼンを終えて、それぞれのチームに対して酒井先生より講評をいただきました。第14回のプレゼンテーションでの講義をみなさん頭に入れてそれぞれ実行していたと思います。それがどう成長できたか、またさらに改善すべき点がどこにあるか、(時間も余っていましたが) 難しいテーマでの内容についてのご意見もお聞きできればと思いました。一年間、ありがとうございました。

(2) で3つを選択するにあたり、すべての研修資料を見返して、それぞれに新たな気づきを得られる有意義な講演ばかりであったと改めて感じました。女性と男性の平均を比べると性差はあると個人的に感じています。そして、今ビジネスの分野で活躍するには男性よりの資質が求められ、女性には男性への同化が必要と考えています。ですが、これからは多様性が受容され、それぞれが尊重される時代が変わっていくと信じています。語弊があるかもしれませんが、女性が女性らしく、ビジネスの分野で活躍できるように、若い人たちのために、私ができることをやっていきたいとこの研修を通じて思うようになりました。一年間ありがとうございました。

1年間ありがとうございました。普段の仕事では出会えない今後の人生でとても頼りになる仲間に出会いました。また、普段の仕事では触れる事のできない物事への色々な向き合い方を知る事ができました。PWBSで学んだことを、折に触れて振り返り、今後の人生に生かしていきたいと思います。

約1年間ありがとうございました。成果発表会の準備は大変でしたが、他社の皆さんと深く交流する機会をいただき、研修だけで終わらない関係性を構築することができたと思います。

一年間ありがとうございました。たくさんの縁をつくる事ができたこと、いままで知らなかった分野の基礎ができたことなど、とても実りある研修でした。

15回にわたりお世話になりました。ありがとうございました。

毎回、新しい発見と驚きがあり、半日とは思えないほど、とても濃密な時間を過ごすことができました。プレゼンテーションは、サブテーマが決定するまでは、進め方が難しく難航しました。しかし、メンバーと様々な内容について議論することで、お互いのことを知ることができ、有意義な時間だったと感じています。社外の似たような立場にいる女性と出会える機会はとても貴重なので、ここでのご縁を大切にしていこうと思います。ありがとうございました。

研修後に自部門でも成果報告会をしましたが、その席には若手女性社員にも参加してもらいとても興味深く話を聞いてくれました。資料作りは大変でしたが、研修は自身の働きに良い影響がでておりますので本当によい経験ができました。講師の皆さんや受講生からは、リーダーとしての考え方や意識の仕方をたくさん学びました。最後になりますが、酒井社長はじめ事務局の皆様、受講生の皆様には、1年間大変お世話になりました。心より御礼申し上げます、ありがとうございました。

普段はあまり学ぶことのなかった分野の方の貴重なお話を聞けてとても新鮮な気持ちでした。異業種で立場の違うの方とも交流を深める中で、環境の違いや共通の悩みなどが見えて楽しかったです。

1年間お世話になりました。パネルディスカッションがとてもよかったので次年度以降は回数が増えるとうよいと思いました。

約1年間の研修を通して、多くの気付きや学びを得ることができ、また、業種・職種・世代の異なる方々と率直に意見交換できる大変貴重な機会となりました。ありがとうございました。